

NPOの会計事務を支援します  
NPO法人 エービーアイ・ジャパン

◎市民活動促進センター相談員からのワンヒント(第9回) 3  
活動を楽しみ続けさせましょう

◎NPOイベントレポート 3  
体験エコ教室「藍の葉っぱで布のスタンプ!!」  
NPO法人 アースネットワーク  
財団法人 北海道環境財団

◎助成金情報、オススメBOOKS、センターインフォメーション 4

## 各地で開催！市民活動地域フォーラム（10月から12月開催分）

地域における市民活動団体や行政、企業の関係者などが一堂に会し、市民活動の発展のため、みんなで考え、行動につなげることを目的に開催します。お気軽にご参加ください。

◎これらの市民活動地域フォーラムは、それぞれの団体からの企画提案により開催いたします。

旭川

### 「あなたも市民起業家に！」 ～NPO起業とコミュニティビジネス～

地域資源を使い、地域の課題を解決するコミュニティビジネスについて考えます。

日時：平成15年10月12日（日）10：00～15：30

会場：ときわ市民ホール4階多目的ホール

内容：基調講演

「あなたも市民起業家に！」～NPO起業とコミュニティビジネス～コミュニティビジネスを実践している代表者からの体験談や実例などを紹介。

分科会

- 1 「あなたの起業プラン何点？」～5団体予定  
選定した団体のコミュニティビジネスプランの発表からプレゼンテーションの仕方やアイデアを学びます。
- 2 「なんでもかんでもNPOあなたの想いをかたちにしよう」  
どのようにすれば地域の多様な課題を解決する市民事業を設立し、運営できるのかを学ぶワークショップです。

講師：プレスオールターナティブ 片岡 勝氏

参加費：無料

企画運営団体：NPO法人 旭川NPOサポートセンター

TEL&FAX 0166-27-3383

参加申込み：同上

旭川

### 北海道の地域交通を考える

北空知のNPO、行政、運送業者、市民に呼びかけ、移送サービスについて考えます。

日時：平成15年10月18日（土）13：00～17：00

会場：新十津川町・総合健康福祉センターゆめりあ

内容：事例報告

旭川及び道外のコミュニティ交通の先進事例について市民事業としての移送サービスを担ってバリアフリーの旅行を提供して

質疑応答

分科会

- 環境を考えた交通ネットワーク整備
- バリアフリーを考えた交通ネットワーク整備
- 地域活性化を考えた交通ネットワーク整備
- グリーンツーリズムを考えた交通ネットワーク整備

講師：北・北海道交通研究実行委員会 小野寺 康充氏

STネットワーク北海道 竹田 保氏

NPO法人 旅とびあ北海道 下間 啓子氏

参加費：無料

企画運営団体：NPO法人 北海道B&B協会

TEL&FAX 0125-78-3890

参加申込み：同上

函館

### 豊かな老後を考える講演とシンポジウム

環島管内のシニアによるネットワークづくり、拠点づくりをテーマに開催します。

日時：平成15年11月1日（土）13：00～16：00

会場：函館北洋ビル8Fホール

内容：講演

豊かな高齢社会と市民活動の必要性

シンポジウム

市民同士の結びつきと市民活動

講師：作家 森本 貞子氏

コーディネーター：NPO法人 シーズネット 岩見 太市氏

パネリスト：函館市社会福祉協議会 市居 秀敏氏

NPO法人 ファミリーサポートさわやか 梅津 アイコ氏

NPO法人 シーズネット会員 大山 徳男氏

参加費：無料

企画運営団体：NPO法人 シーズネット

TEL 011-561-8800 FAX 011-561-1281

参加申込み：同上

網走

### オホーツクNPOフォーラムin網走

市民や自治体職員を対象に、NPOの理解を深め市民活動の推進を目的に開催します。

日時：平成15年12月7日（日）14：00～18：00

会場：網走支庁庁舎 講堂・会議室

内容：基調講演

これからの地域社会におけるNPOの役割

分科会

- NPO基礎講座
- 福祉NPOをつくろう
- 環境保全とNPOの役割

講師：さわやか福祉財団 菊田 力氏ほか

参加費：無料

企画運営団体：NPO法人 北見NPOサポートセンター

TEL 0157-22-2055 FAX 0157-26-4485

参加申込み：同上



NPOの会計事務を支援します

### NPO法人 エービーアイ・ジャパン

エービーアイ・ジャパンとは、(Accountants for the Public Interest) =公益のための会計団の意味です。31年前にアメリカのサンフランシスコで設立された会計や税務の専門家によるボランティア団体で、NPOや小規模事業者、低所得者のための会計、税務のサポートをしています。代表の藤谷さんがロサンゼルスにある民間の会計事務所に勤めていた時にAPIの存在を知り、日本でも出来ないかと思い2年前にこの会を立ち上げました。

「アメリカのAPIの凄いところは、日本でいう税務署、会計事務所、国税局などから寄付をもらい、活動を支えてもらっていること。APIを支えている8割が個人です。これが日本だと、団体や企業が7割を占めることになるでしょう。ほかにも、ボランティアを集めて確定申告の手助けをする事前税務学習会を開いています。日本でもそうやってほしい」と、藤谷さんは熱く語ります。

また、会計のボランティア会員を募集中。今年は、経済産業省の市民活動活性化モデル事業(市民ベンチャー事業)に選ばれ、「会計支援プログラム」事業を行います。



活動紹介  
コーナー

NPO法人 エービーアイ・ジャパン  
〒006-0836 札幌市手稲区曙6条3丁目8-1  
TEL&FAX 011-681-1118 携帯 090-3618-9067  
E-mail:apitakiya@aol.com

## 情報スクランブル

(情報送付シートなどでいただいた情報です。)

### ◆ちとせ生涯学習まちづくりフェスティバル ふるさとポケット◆ 千歳

内容: スポーツ、文化等市民活動の活動発表やパネル展示を行うフェスティバルです。森の舞台、ギャラリー、演奏会、各県人会のお国自慢鍋などがあります。

日時: 平成15年9月23日(祝)10:00~15:00

場所: 千歳市青葉公園(千歳市真町2196)

参加費: 無料

連絡先: 第8回ちとせ生涯学習まちづくりフェスティバル実行委員会  
TEL&FAX 0123-28-1024

### ◆てるてるプロジェクト出資者募集◆ 札幌

内容: 市民の手で札幌市円山動物園に太陽光発電設備を設置する「てるてるプロジェクト」です。

設置する太陽光パネルの購入資金は皆さんの寄付によって賄われます。

プロジェクトに参加して、円山動物園で子どもたちと一緒に楽しく環境について考えましょう。

寄付受付: 第1次 平成15年7月15日(火)~10月31日(金)

出資システム: 太陽光発電設備のパネル費として1口1,000円(企業は10口)を出資していただきます。

設置場所: 札幌市円山動物園 動物科学館(札幌市中央区宮ヶ丘3)

設置時期: 平成16年9月(予定)

連絡先: ひまわりの種のみ

TEL&FAX 011-684-7651

E-mail:rose-q@nifty.com

### ◆ネパール舞踏講演の開催先募集◆ 道内各地

内容: ヒマラヤ圏の人々に学びつつ、芸術・文化の交流を支援する国際交流NGOです。来年9月から10月に来日し、北海道には2週間滞在して開催する予定のネパール舞踏講演(10~12人)の開催先を募集しています。道内で6公演を予定しており、市町村、学校、市民などによる実行委員会で開催します。

連絡先: ヒマラヤ圏 交流・支援 サバナ

TEL 070-5117-1027

URL: <http://csx.jp/~himal/>

### ◆勝波会30周年記念発表会◆ 岩内

内容: 福祉施設や学校、病院などに出向き慰問活動を続けて今年で30年になります。その記念事業として発表会を開きます。

詩吟、大正琴、フラダンスなどを披露します。

日時: 平成15年10月8日(水)14:00~17:00

場所: 岩内地方文化センター(岩内郡岩内町万代51-7)

参加費: 無料

連絡先: 岩内芸能奉仕団勝波会

TEL&FAX 0135-62-6960

### ◆コミュニティビジネス起業家講座◆ 道内・旭川・帯広

内容: 私たちが生活していく上でのさまざまな問題を解決し、いろいろな人が豊かで住みやすい街にしませんか。その一つの方法がコミュニティビジネスです。基礎から本格的なプランニングを創るまでの全6回の講座を道内各会場で開催します。

場所・日程: 稚内会場9月26日(金)~ / 旭川会場10月24日(金)~ / 帯広会場11月28日(金)~

\*12月以降空欄、別館で開催

参加費: 無料

定員: 各会場30名(6回の講座すべてに参加できる方)

連絡先: NPO法人 さっぽろ自由学校「遊」

TEL.011-252-6752 FAX.011-252-6751

### ◆第8回文化セミナー「学ぶ」◆ 小樽

内容: 創立15周年記念のセミナーです。講演、シンポジウム、フルートの宴があります。

臨床心理学者の河合隼雄氏は講演のほか、フルートの宴にも出演します。

日時: 平成15年11月16日(日) 12:00~16:30

場所: 小樽市民会館大ホール(小樽市花園5-3-1)

入場料: 指定席6,500円、自由席5,500円

連絡先: NPO法人 絵本・児童文学研究センター

TEL.0134-27-0513 FAX .0134-29-4624

E-mail:aporia@seagreen.ocn.ne.jp

### ◆オペラ『カルメン』の公演会◆ 江別

内容: 芸術監督のホルト・ガーデンに加え、カルメン、ホセ、ミカエラなど主な役どころはドイツから招聘し、我が国では殆んど例を見ない、小ホールでの本格オペラです。

札幌団員で編成する管弦楽で全席450名という贅沢で夢のような企画です。

日時: 平成15年10月10日(金)、11日(土) 18:30~20:30

13日(祝) 14:00~16:00

場所: 江別市民文化ホール(江別市大麻中町26)

連絡先: NPO法人 えべつ楽友協会

TEL&FAX 011-385-7455

### ◆楽しくおだやかな青春サークル会◆ 札幌

内容: 対人関係が苦手で、それを克服しようと30代を中心に結成した、気楽に集まれるサークルです。会の名は「たんぼぼ」といいます。30代以外の方も大歓迎です。

日時: 毎月第3水曜日 15:00~

場所: 喫茶 楽しいモグラクラブ

(札幌市北区北19条西3丁目パームツリー北19条1F)

参加費: 315円(お茶代)

連絡先: 楽しいモグラクラブ(たんぼぼ)

TEL.011-758-3232



## 市民活動促進センター 相談員からのワンヒント (第9回) 活動を楽しく継続させましょう

何かを始めたいという相談や市民活動団体が増えていますが、10年後どのくらいの団体が活動を続けているだろうかと考えることがあります。色々な地域の団体と意見交換する機会には、「関わってくれる人が増えない」という声を聞きます。代表が何もかも一人でこなしている団体も多いのではないのでしょうか。

問い合わせや相談に際したり、会報や会議のレジュメ・議事録の作成、会員名簿の管理、場合によっては会計までも担っているという人もいるかも知れませんが、せっかく始めた活動を長く続けるために、少しずつでも役割分担をしていきましょう。

例えば、問い合わせに対して会の資料を郵送する場合は、挨拶文の雛型を作っておき封筒に基出人である会の名称・所在地を印刷しておくことでスムーズに作業ができます。また、何月何日誰からどのような問い合わせがあり、どう対応したかを記録するノートがあると、後で確認ができスタッフとも情報の共有ができます。

その他パソコンの得意な人に会員名簿の管理を頼むとか、一つの企画を二人一組で担ってもらうとか……

活動を進める上で最も大切なのは仲間同士のコミュニケーションです。定期的に会議を開き、新しい情報や抱えている問題を出し合い、解決に向けて話し合いを続けて行くことで継続は可能になると思います。

私が関わっている会は設立7年目の団体ですが、転勤や色々な事情でスタッフが替わったり、その年によって助成金が貰えたり貰えなかったりと、常に変化し続けている状態で継続する事の難しさを感じています。

今年は5月の総会后に代表である私自身が病気になり、3ヶ月療養することになりました。が、スタッフや会員ボランティアの頑張りで、なんとか総会で決定した活動計画通り行うことができました。一寸先は何かがあるか分りませんが、一人でも多くの力を合わせて「継続」していきましょう！

## NPOイベントレポート 体験エコ教室 「藍の葉っぱで布のスタンプ!!」



環境サポートセンターではスタンプラリー「サタデーテリング」の開催日に合わせて、9月までの毎月2回、子ども向け「体験エコ教室」が開かれています。

今回の体験エコ教室(8月23日)は、自然素材を使った教材の開発などを行っているNPO法人 アースネットワークとの共催で「藍の葉っぱで布にスタンプ!!」をテーマに開かれました。

小学生や父母、若者など40名ほどが参加しました。使用した藍は4月26日(土)の体験エコ教室の時に植えた葉です。

ハンカチやふきん、Tシャツなどの上に緑の藍の葉を置き、小瓶の底でたたき染めをしました。葉がずれないように注意し、何度かたたくと緑の葉が藍色に変化していきました。家に帰ってから水洗いするように言われめいめい楽しんで帰りました。

市販の絵の具やクレヨンが使えない、化学物質過敏症の子どもたちにもこれなら大丈夫。

「学校の先生にもこのようなワークショップには是非参加してほしい。昨年は札幌市立幌南小学校で総合学習の一環で植物染めのワークショップを行いました」とアースネットワークの理事長の角 寿子(すみひさこ・染織家でもある)さんは言います。

化学物質による汚染が広がった今日、化学物質過敏症やシックハウス症候群、環境ホルモン等を身近な問題として考えていかなければいけないとつくづく思いました。



【主催】NPO法人 アースネットワーク  
〒060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目 愛生館ビル207  
TEL&FAX 011-252-6780

財団法人 北海道環境財団  
〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目千代田ビル1階  
北海道環境サポートセンター  
TEL 011-707-9025 FAX 011-707-7772

## 市民活動耳より情報 パート1 今すぐできるちょっとボランティア(その3)

インターネットで手軽にできる募金の仕組みと、関連サイトの一部をご紹介します!

1. クリック募金  
募金したい団体をクリックすると、協賛企業からおながりした団体へ自動的に寄付されます。企業の広告収入などを利用してするので、1回のクリックはおおよそ1円から5円と少額ですが、利用者負担はありません。  
◎ありがとう日本ドットコム <http://www.arigatouripoon.com>  
◎クリックで救える命があるDFF <http://www.dff.jp>
2. オンライン寄付  
寄付したい団体を選び、オンライン銀行やクレジットカード、コンビニ振込などを利用して寄付します。100円~1000円程度を一口に設定している場合が多いようです。  
◎なっとぼ金 <http://www.npochkaido.jp/voluneri>  
◎ぼきんやドットコム <http://www.bokinya.com>  
◎e-ボランティアネット <http://www.e-volunteer.jp>
3. ネットショッピングで募金  
買い物をする時、支払う金額の一部が自分の応援したい団体へ自動的に寄付されます。  
◎ごちボラ <http://www.gochivolou.com>  
◎イーココロ <http://www.ekokoro.jp>

## パート2 平成15年度北海道福祉のまちづくりコンクール

住みよい地域社会づくりを目指し、障がい者、高齢者等の自立・社会参加を支援する活動を対象としたコンクールを実施します。

対象：ハード部門～北海道福祉のまちづくり条例に規定する公共施設等で、北海道内に所在し、平成15年9月30日までに完成しているもの。

ソフト部門～北海道福祉のまちづくり条例の趣旨に基づき障がい者・高齢者等の自立と社会参加を支援するための活動。

募集期日：平成15年9月30日(火) 当日消印有効

表彰時期：平成16年1月(予定)

応募方法：所定の応募用紙に必要事項を記載し必要な写真、図面などを添付のうえ郵送又は持参。

応募先・問合せ先：北海道保健福祉部地域福祉課内 北海道福祉のまちづくりコンクール事務局

TEL 011-231-4111(内線25-617)

URL: <http://www.pref.hokkaido.jp/hfukusi/hf-thksi/chihuku/chindex.htm>



## 助成金情報

### HBC社会福祉振興財団助成

対象事業：障がい者福祉、老人福祉等の社会福祉推進活動に対し助成を行います。なお、過去に当財団の助成を受けたところは、助成後2年を経過していなければ、改めて申請することは出来ません。

助成金額：1件あたり50万円以内（物品）  
 応募期限：平成15年11月30日  
 連絡先：財団法人 HBC社会福祉振興財団  
 TEL.011-232-5894 FAX.011-251-6413

### 社会福祉・医療事業団

（高齢者・障害者福祉基金、子育て支援基金、障害者スポーツ支援基金「地方分」助成）

対象事業：社会福祉の振興に寄与する事業を行う法人または団体（国、地方公共団体及び一般助成の対象となる全国規模の法人または団体は除く）であって助成事業の実施体制が整っている団体に対し助成します。

助成金額：200万円を上限  
 応募期限：平成15年10月31日  
 連絡先：北海道社会福祉協議会 総務部総務課  
 TEL.011-241-3976 FAX.011-251-3971

## おすすめBOOKS

### 詩画集 パンと6人の仲間たち

内容：パン工房「栗の木共同作業所」は景気低迷の影響などで失業した知的障がい者6人の新しい仕事場です。そこでのパンづくりに携わっての気づき、日常生活などの前に、色鉛筆で書かれた絵が添えられています。また、写真や新聞記事でパン工房の様子が紹介されています。6人のそれぞれの親たち、指導員、ボランティアに助けられながら、工房で働く毎日には喜びや感動にあふれ、さらさら輝いています。読むものの心を優しくするオススメの一冊です。



編集：坂本 武  
 発行：NPO法人 栗山町手をつなぐ育成会  
 栗の木共同作業所  
 価格：1,000円（税込）

### 『市民事業』ポスト公共事業社会への挑戦

内容：ポスト公共事業社会を担う員体例、特に自然再生の方向性を取り上げています。リポートしているのは、和歌山県、長野県の緑の公共事業や市民風車、雪氷エネルギー、路面電車などです。また、市民が中心となつての市民事業法の制定も提唱しています。市民、自治体職員、NPO関係者は必見の一冊です。

著者：五十嵐敬喜、天野礼子  
 発行：中公新書ラクレ  
 価格：760円（税込）



## センターインフォメーション

### 市民活動スキルアップ講座を開催しました！

#### 一パソコンは市民活動のつよーい味方？札幌・旭川ー

7月21日（祝）から4回の日程で「しみセンパソコンSOS」と題して、市民活動団体のスタッフ等を対象に、パソコン操作の基礎からチラシ作成、ホームページ作成とインターネット活用を学ぶ市民活動スキルアップ講座を札幌市で開催しました。

NPO法人 あいねっと北海道のみなさんを講師に迎え、実際にパソコンを操作しながら基礎からじっくり時間をかけて学び、講座終了後には、受講者の方から「今までの疑問が解決した」「もっと覚えたい」という声が聞こえてきました。

また、高齢者のためのパソコンサロンを設置している「しろくまネット」の企画提案により、8月5日（火）から4日間、ホームページ作成講座を旭川で開催しました。

今後も、市民活動団体を支えるスタッフを対象とした実務を学ぶ講座を道内5箇所で開催します。詳しい内容や会場、日程は、折込チラシで紹介していますので、どうぞ振るってご参加ください。



旭川会場の様子（ホームページを作成中）

### 事務局ニュース

- 7月25日（金）・市民活動基礎講座（市民活動基礎講座inわむろ）を根室市市で開催
- 8月 1日（金）・アドバイザー養成講座を栗山町で開催
- 8月 4日（月）・月例のセンター打合せ後、市民活動メンターを交えて全体打合せ
- 8月 5日（火）・市民活動スキルアップ講座（ホームページ作成）を旭川市で開催
- 8月20日（水）・市民活動全道フォーラム実行委員会開催
- 8月21日（木）・札幌市市民活動サポートセンターの職員が来所
- 8月30日（土）・アドバイザー養成講座（北海道災害支援ボランティアコーディネーター養成講座）を札幌市で開催  
・市民活動基礎講座（上士幌町NPOサポート研修会～NPO活動を始めるための入門編～）を上士幌町で開催
- 9月 2日（火）・地域活動道民大会を札幌市で開催
- 9月 3日（水）・市民活動基礎講座（市民活動における組織づくり）を札幌市で開催  
・市民活動地域フォーラム（「コミュニティ活動の原点と地域住民の役割」どうする、どうなる～地域市民活動の新たな展開）を札幌市で開催
- 9月12日（金）・13日（土）・市民活動全道フォーラムを札幌市で開催
- 9月13日（土）・14日（日）・NPO全国フォーラムで職員がボランティア
- 9月20日（土）・市民活動基礎講座（発達途上国の住民と学びあう「持続可能な発展」南太平洋ソロモン諸島の村の暮らしから）を札幌市で開催

市民活動情報vol.12 2003.9

発行 北海道立市民活動促進センター  
 [財団法人北海道地域活動振興協会]

〒060-0003

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館西棟1階

TEL.011-261-4440 FAX.011-251-6789

E-mail:center@fureaizaidan.or.jp

URL:http://www.fureaizaidan.or.jp/np.html